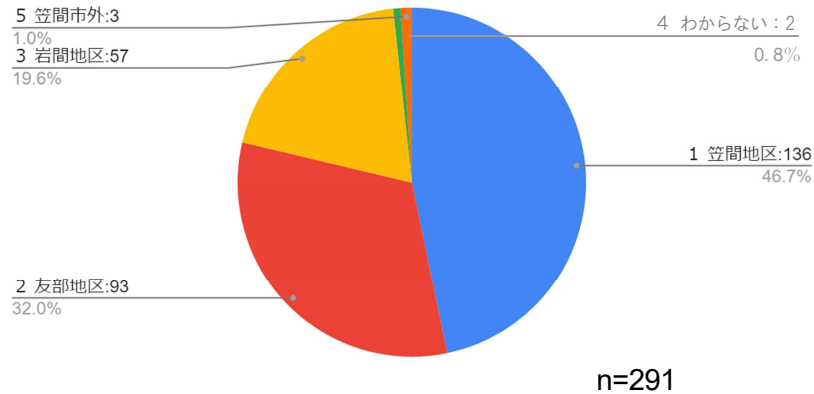


2-3 児童生徒保護者調査 市内中2年、義務教育学校8年の保護者

(1) 回答者の属性

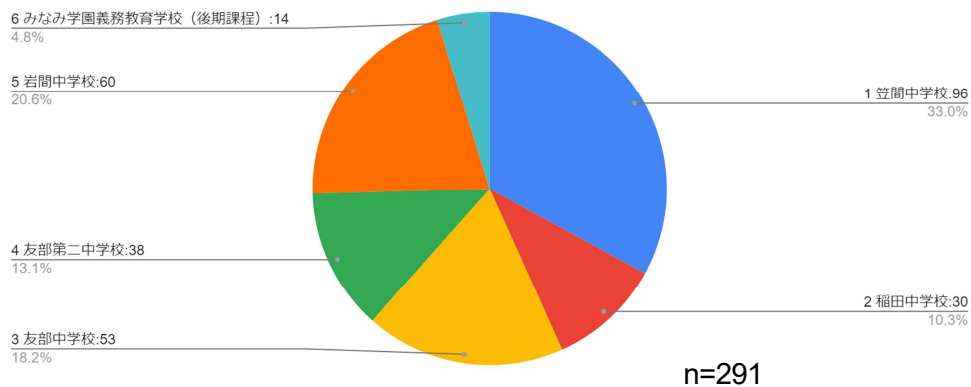
問1 あなたの居住する地区をお答えください（単一回答）

○居住地区の割合は笠間地区が46.7%である。



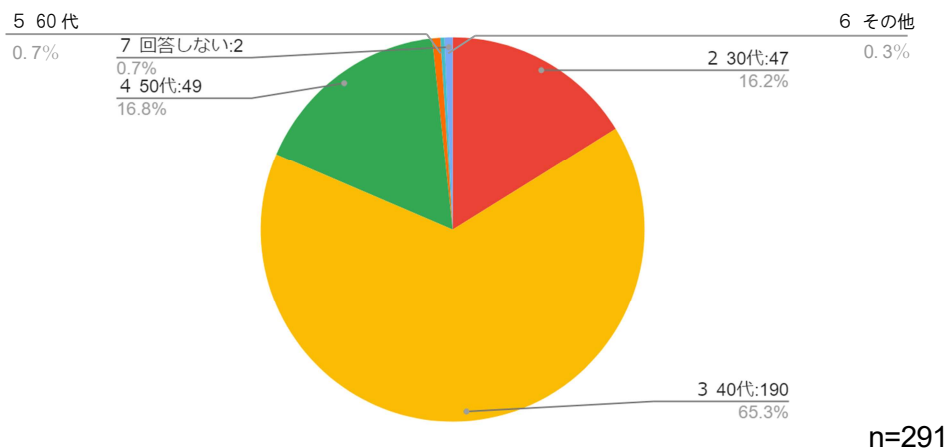
問2 お子さんが通学する学校名をお答えください（単一回答）

○通う学校については、「笠間中学校」が30%を超えている。



問3 あなたの年齢をお答えください（単一回答）

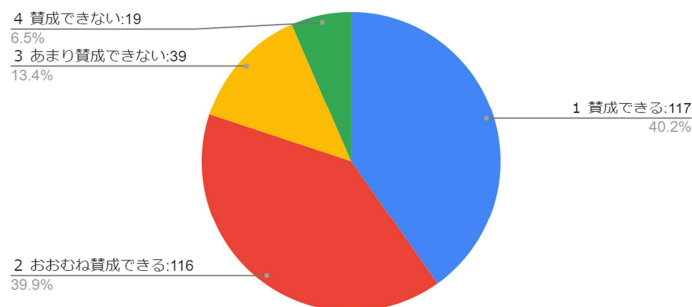
○回答者の年齢については、「30代」が16.2%、「40代」が65.3%である。



(2) 基本方針についてのあなたのお考えをお答えください

問4(1) 小学校(1学年2学級以上)について

○「1 賛成できる」「2 おおむね賛成できる」が全体の約8割である。



n=291

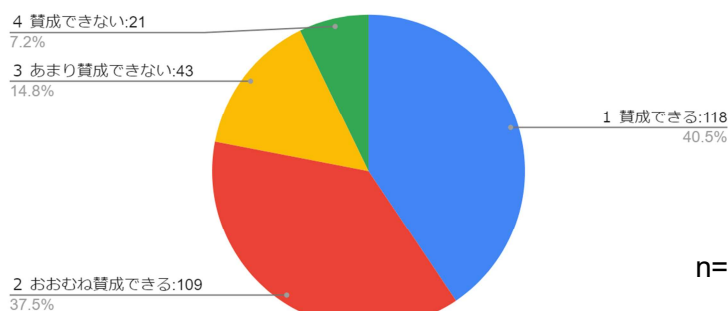
年代別

年代別	回答項目			
	1 賛成できる	2 おおむね賛成できる	3 あまり賛成できない	4 賛成できない
2 30代	13 4.5%	20 6.9%	9 3.1%	5 1.7%
3 40代	87 29.9%	70 24.1%	23 7.9%	10 3.4%
4 50代	14 4.8%	25 8.6%	6 2.1%	4 1.4%
5 60代	1 0.3%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%
6 その他	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
7 回答しない	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%
総計	117 40.2%	116 39.9%	39 13.4%	19 6.5%

n=291

問4(2) 中学校(1学年3学級以上)について

○「1 賛成できる」「2 おおむね賛成できる」が全体の70%を超える。



n=291

年代別

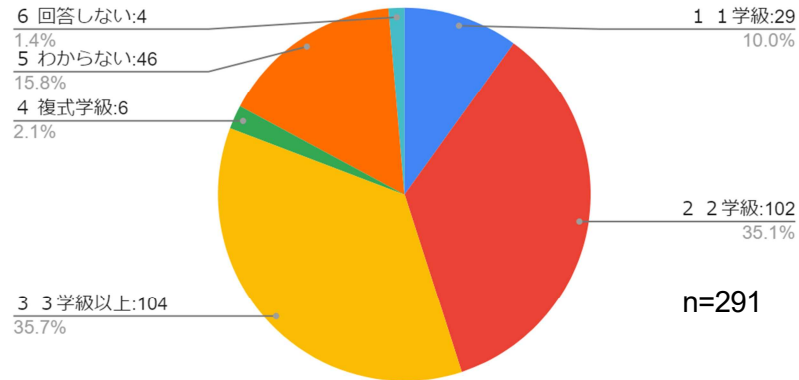
年代別	回答項目			
	1 賛成できる	2 おおむね賛成できる	3 あまり賛成できない	4 賛成できない
2 30代	13 4.5%	19 6.5%	10 3.4%	5 1.7%
3 40代	85 29.2%	68 23.4%	24 8.2%	13 4.5%
4 50代	18 6.2%	20 6.9%	8 2.7%	3 1.0%
5 60代	1 0.3%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%
6 その他	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%
7 回答しない	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%
総計	118 40.5%	109 37.5%	43 14.8%	21 7.2%

n=291

(3) あなたがお住いの地区の学校の規模について

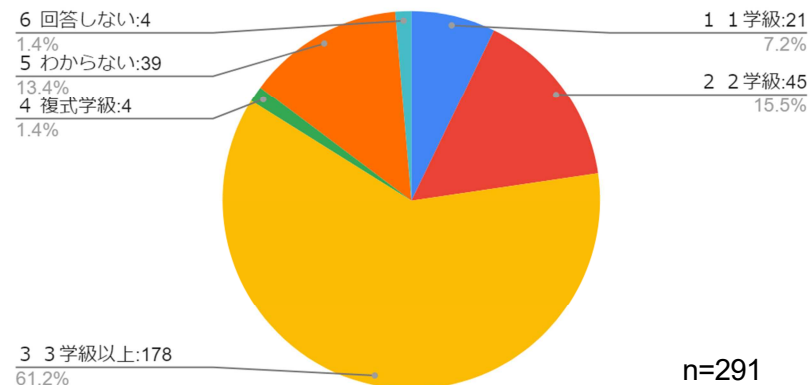
問5 小学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか（単一回答）

○70%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。



問6 中学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか（単一回答）

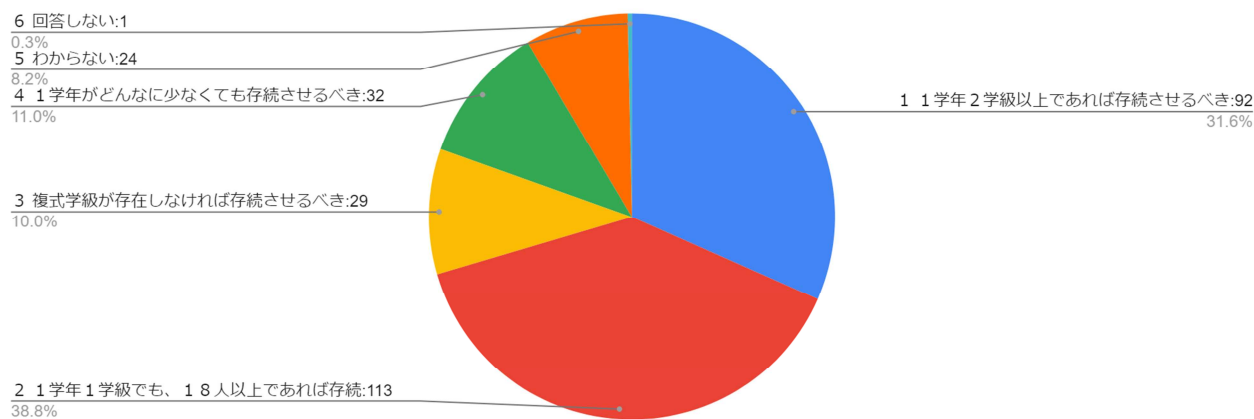
○75%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。また、61%以上が3学級以上が望ましいと回答している。



(4) あなたがお住いの地区の学校の存続について

問7 小学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか（単一回答）

○総数、年代別での回答を集計すると「2 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき」との回答が多い。次いで「1 1学年2学級以上であれば存続させるべき」との回答が多い。年代による傾向に大きな差はみられない。



n=291

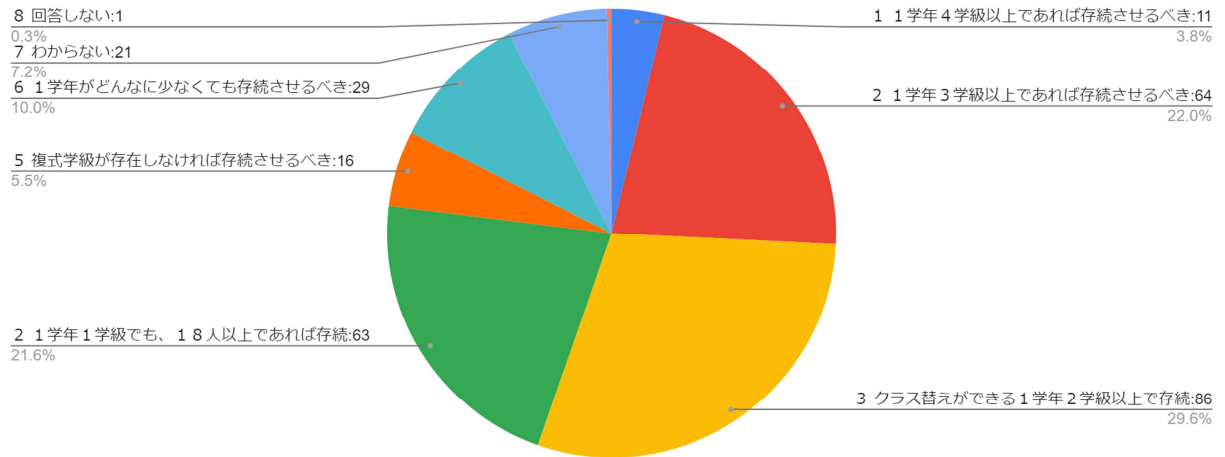
年代別

年代別	回答項目					
	1 1学年2学級以上であれば存続させるべき	2 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき	3 複式学級が存在しなければ存続させるべき	4 1学年がどんなに少なくても存続させるべき	5 わからない	6 回答しない
2 30代	9 3.1%	18 6.2%	2 0.7%	10 3.4%	8 2.7%	0 0.0%
3 40代	65 22.3%	76 26.1%	19 6.5%	15 5.2%	14 4.8%	1 0.3%
4 50代	15 5.2%	17 5.8%	8 2.7%	7 2.4%	2 0.7%	0 0.0%
5 60代	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
6 その他	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
7 回答しない	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%
総計	92 31.6%	113 38.8%	29 10.0%	32 11.0%	24 8.2%	1 0.3%

n=291

問8 中学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか（単一回答）

○過半数がクラス替えができる2学級以上と回答している。また、7割以上の回答が学級の数
は18人以上の学級を希望している。



n=291

年代別

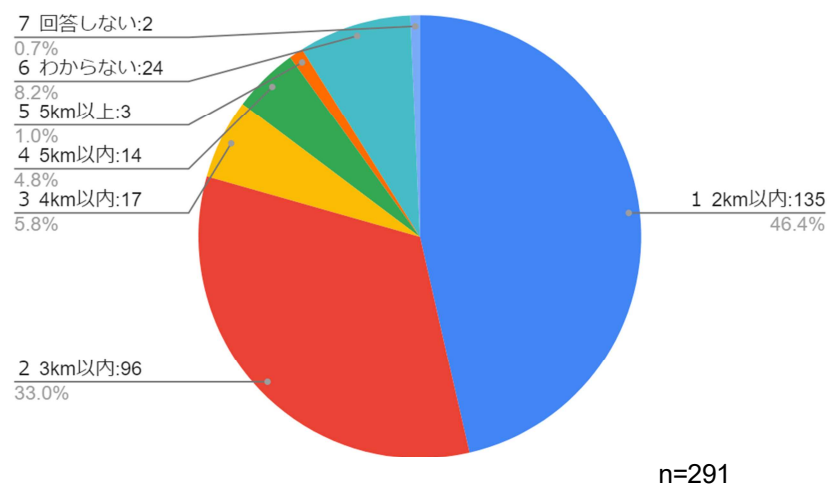
年代別	回答項目							
	1 1学年4学級以上であれば存続させるべき	2 1学年3学級以上であれば存続させるべき	3 クラス替えができる1学年2学級以上であれば存続させるべき	4 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき	5 複式学級が存在しなければ存続させるべき	6 1学年がどんなに少なくても存続させるべき	7 わからない	8 回答しない
2 30代	0 0.0%	8 2.7%	10 3.4%	13 4.5%	1 0.3%	8 2.7%	7 2.4%	0 0.0%
3 40代	10 3.4%	45 15.5%	60 20.6%	39 13.4%	9 3.1%	15 5.2%	11 3.8%	1 0.3%
4 50代	1 0.3%	9 3.1%	14 4.8%	11 3.8%	6 2.1%	5 1.7%	3 1.0%	0 0.0%
5 60代	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
6 その他	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
7 回答しない	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%
総計	11 3.8%	64 22.0%	86 29.6%	63 21.6%	16 5.5%	29 10.0%	21 7.2%	1 0.3%

n=291

（５）あなたがお住いの地区の学校が現在と異なる場所（学校）と統合した場合について

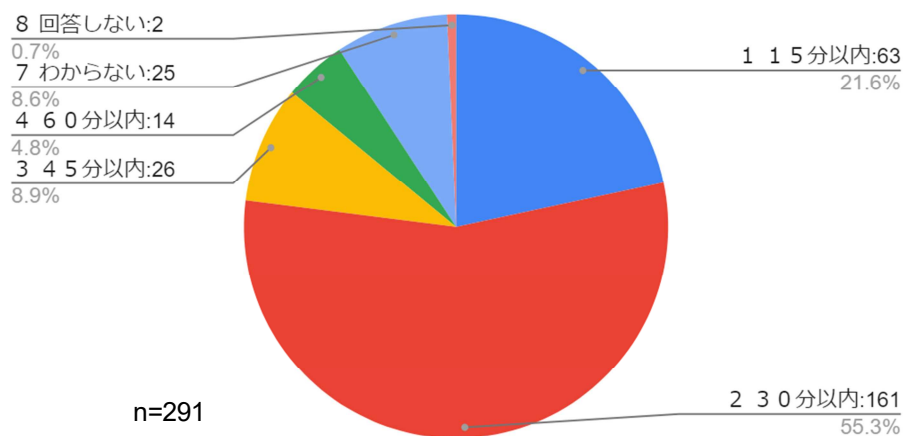
問9 小学校に徒歩で通学する場合の通学距離は、最大で何 km までが適当と考えますか（単一回答）

○通学距離については 4Km 以内の回答が 80%を超える。



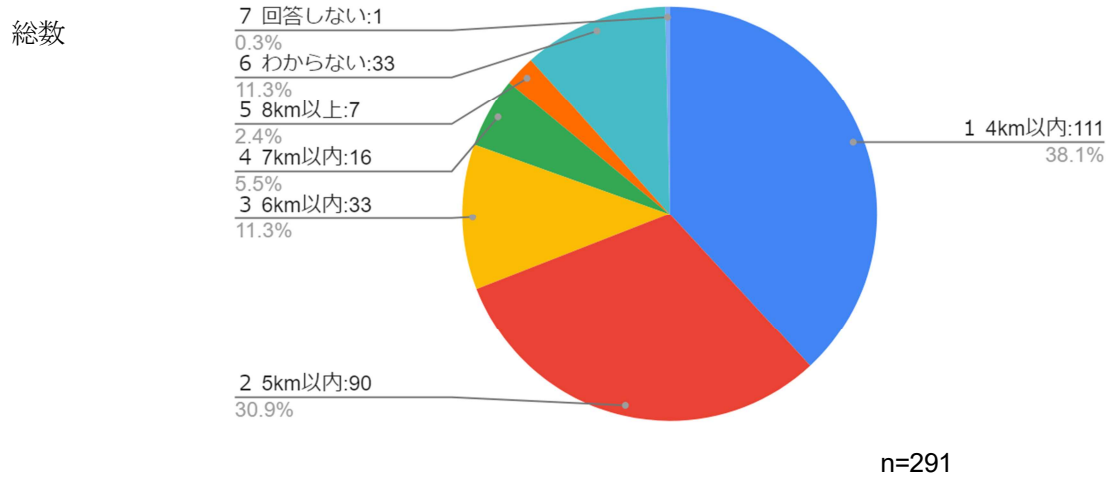
問10 小学校にスクールバスで通うことになった場合の通学時間は、バスの乗車場所への移動時間を含めて、最大何分までが適当と考えますか（単一回答）

○通学に要する時間については 30 分以内が全体の 75%を超える。



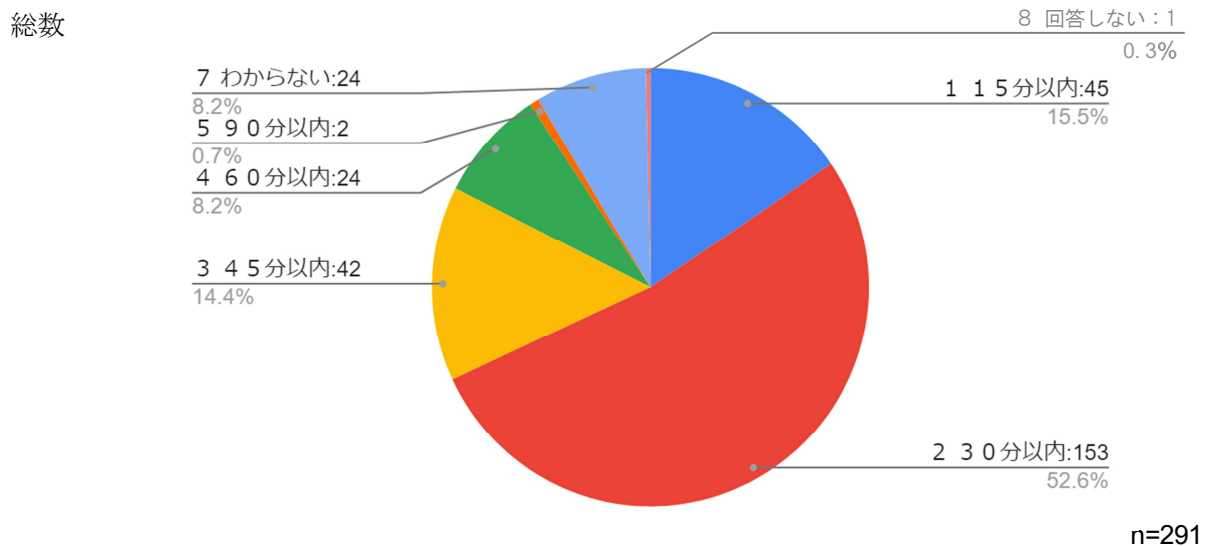
問11 中学校に自転車で通学する場合の通学距離は、最大何kmまでが適当と考えますか（単一回答）

○通学距離については5km以内の回答が全体の65%を超える。



問12 中学校に スクールバスで通うことになった場合の通学時間は、バスの乗車場所への移動時間を含めて、最大何分までが適当と考えますか（単一回答）

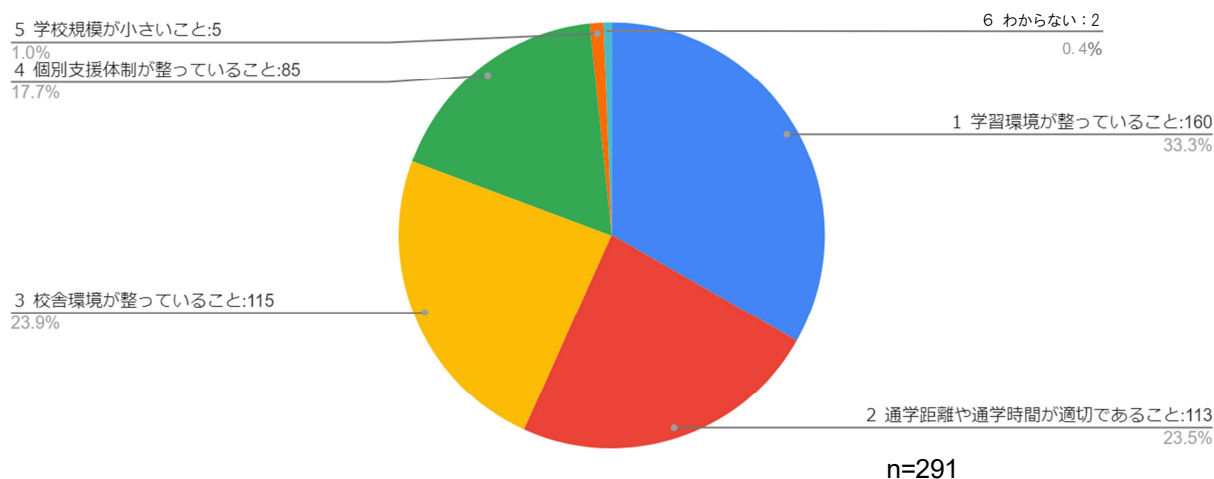
○通学に要する時間については30分以内の回答が全体の65%を超える。



(6) あなたがお住いの地区の学校の通学条件や教育条件について

問13 小学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください（複数回答）

○「1 学習環境が整っていること」回答が33.3%と最も多い。



その他自由意見

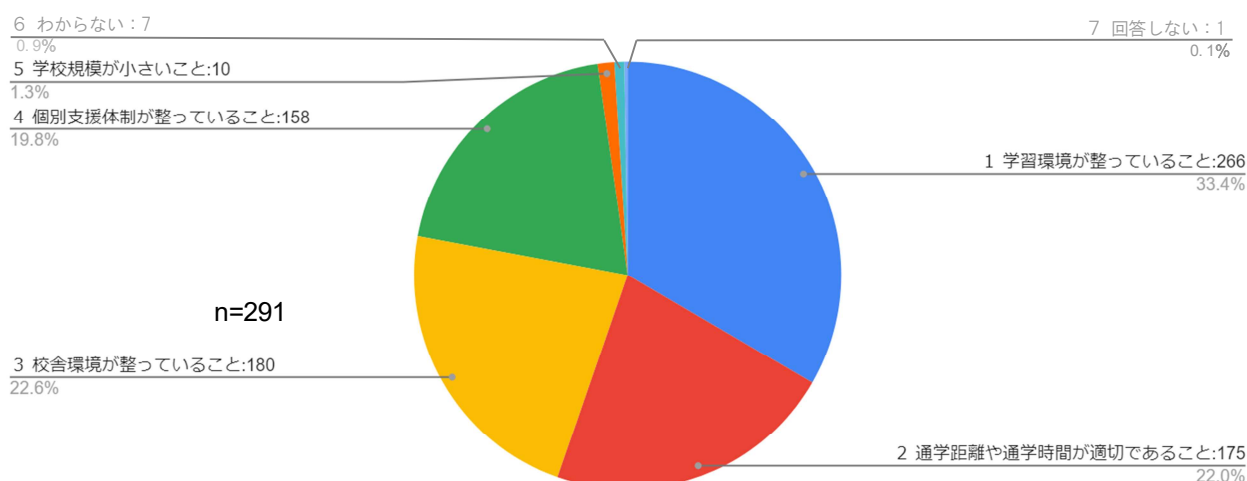
・クラス替えができるくらい人数が多いところ ・クラス替えの出来る人数	・教師と生徒の信頼関係
---	---

n=3

問14 中学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください（複数回答）

○「1 学習環境が整っていること」回答が33.4%と最も多い。

総数



その他自由意見

・進路についての情報が充実していること ・クラス替えができるくらい人数が多いところ ・クラス替えの出来る人数	・教師と生徒の信頼関係
--	---

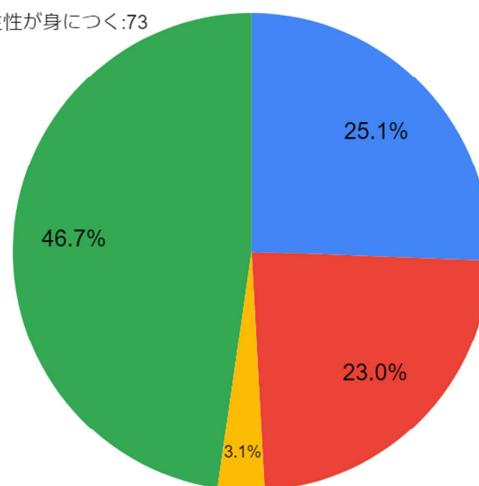
n=4

(7) 複式学級に対する意向について

問15 少子化により複数の学年（例 1・2年生合同、3・4年生合同）で授業をする複式学級になることについて、どのように考えますか。次の中から1つ選んでください（単一回答）

○46%以上の回答が複式学級以外の対策を望んでいる。

- 1 異なる学年が1つの学級となり、児童が相互に学び合うため、自主性が身につく:73
- 2 年齢に関係なく友達ができる:67
- 3 競争意識を持たせることができない:9
- 4 教育効果を考えると、複式学級以外の対策を考えた方が良い:136



n=285

その他自由意見

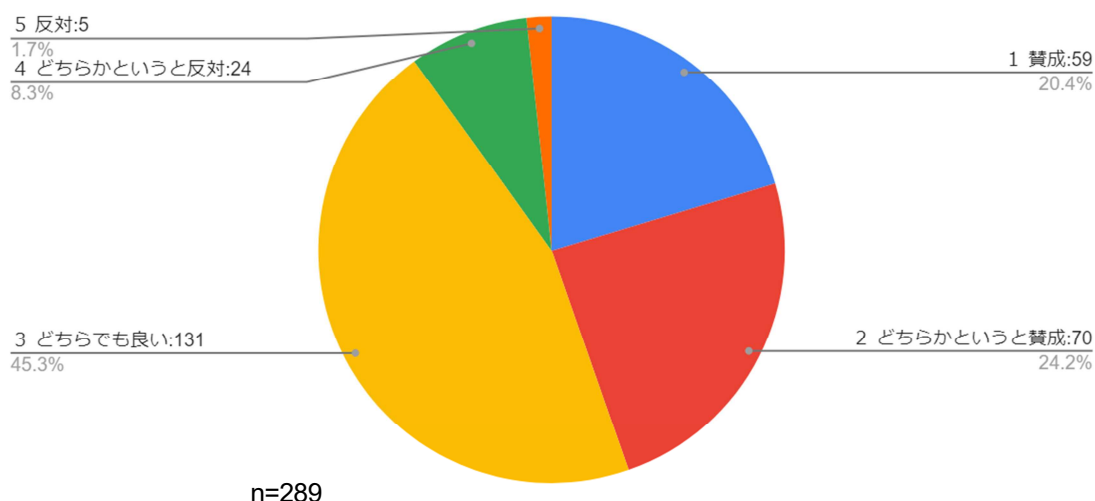
・いじめがあっても先生や保護者では発見が遅くなるし 子供達でもひとつ上の子達に従わざるおえない状況になるのではないかと不安 ・異なる学級で学び合うことで、下の学年は上を見ることがその先を知ることができ、上の学年は下の学年を見ることが以前学習したことを振り返るきっかけになり学びが深まる ・学習面で心配	・学年を超えた思いやりは育ちそうだが、どの様に授業を進めるのかイメージが分からない。子ども達が混乱しないのか不安はある。 ・考えたことがないからわからない ・小学校であれば担任・副担任が居れば複式学級でも良いと思う
--	---

n=6

（８）小中一貫校に対する意向について

問 16 学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校から中学校 までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校（小中一貫校）」が新たな学校の種類として制度化されています。小中一貫校についてどのように考えますか（単一回答）

○「1 賛成」「2 どちらかという賛成」が44.6%となり、「4 どちらかという反対」「5 反対」を合わせた10.0%を上回る。



その他自由意見

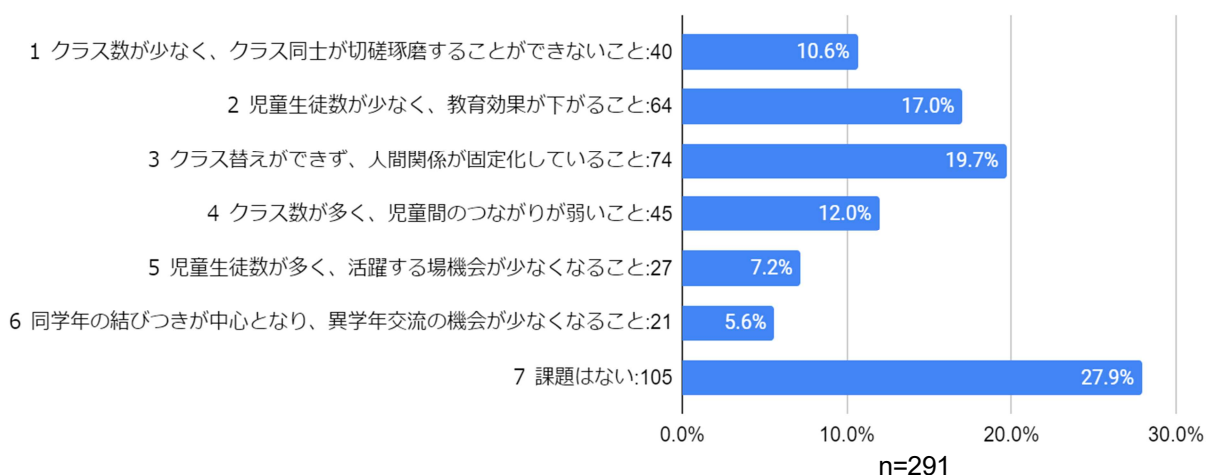
- ・自分が経験してないので、なんともいえない
- ・小中一貫校と現行の小・中学校の違いが分からない

n=2

（９）学校の統廃合について

問 17 通学する（予定含む。）学校に「課題」があればお選びください（3つまで）

○通学予定の学校に課題はないと考えている保護者が多いが、クラスや児童生徒の少ないことを課題と考えている回答も多くなっている。



○学校の学級数と回答の相関で見ると

1. 各学年1～2学級のみで構成されている学校においては

①「2 児童生徒数が少なく、運動会・文化祭・遠足・修学旅行・クラブ活動や部活動等の集団活動・行事の教育効果が下がること」

②「3 クラス替えができず、人間関係が固定化していること」において課題と考えている傾向がある。

2. 各学年3学級以上の学校においては、

①「4 クラス数が多く、同じ学年でもお互いの顔や名前を知らないなど、児童間のつながりが弱いこと」が最多となっている。また少数ながら児童生徒数が少ないとの意見もある。

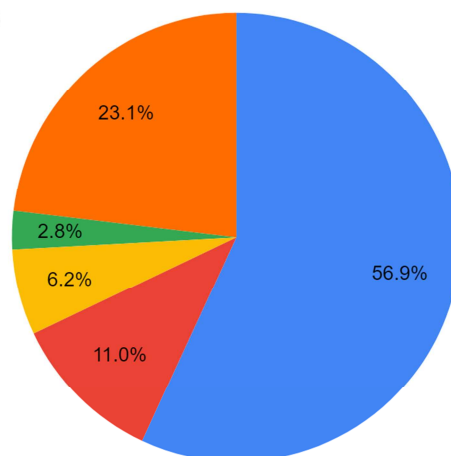
学校名	現学級数	回答数	児童生徒数が少			児童生徒数が多			7 課題はない
			1 クラス数少	2 児童生徒数少	3 クラス替不可	4 クラス数が多	5 児童生徒数多	6 同学年中心	
1 笠間中学校	13	96	8.3%	18.8%	21.9%	18.8%	10.4%	8.3%	45.8%
2 稲田中学校	4	30	30.0%	33.3%	50.0%	3.3%	3.3%	6.7%	26.7%
3 友部中学校	16	53	9.4%	5.7%	17.0%	28.3%	11.3%	13.2%	41.5%
4 友部第二中学校	11	38	10.5%	21.1%	15.8%	7.9%	0.0%	7.9%	55.3%
5 岩間中学校	9	60	15.0%	23.3%	26.7%	10.0%	6.7%	3.3%	43.3%
6 みなみ学園義務教育学校	3	14	21.4%	50.0%	57.1%	7.1%	7.1%	7.1%	14.3%
計	56	291	13.1%	20.6%	25.8%	15.1%	7.6%	7.9%	42.3%
各学年3学級以上			表のパーセントは学校ごとの回答数総数に対する回答数の割合						
各学年1-2学級									

n=291

問 18 昨今の少子化や学校施設の老朽化などを総合的に判断・検討し、より良い環境で子どもたちに教育を提供するため、将来的には学校の統廃合を行う可能性もありますが、その際に特に配慮すべきと思われる点について、以下から最もあてはまるものを1つお選びください。

○「1 児童生徒の通学条件（距離・時間・方法）と安全性の確保」が56.9%と多数を占める。続いて「5 統合後の新しい人間関係への不安の解消」が23.1%となっている。

- 1 児童生徒の通学条件（距離・時間・方法）と安全性の確保:165
- 2 一定程度の児童生徒数の確保:32
- 3 学校施設の老朽化対策:18
- 4 学校と地域のつながり:8
- 5 統合後の新しい人間関係への不安の解消:67



n=290

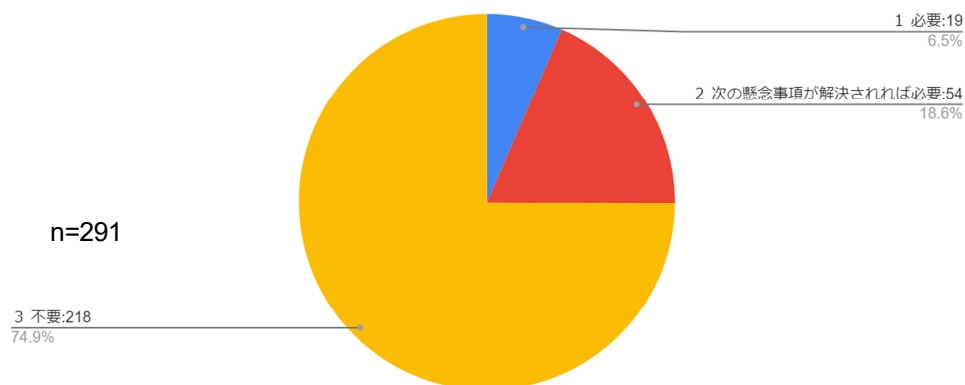
その他自由意見

・学校施設のバリアフリー化の徹底

n=1

問 19(1)-1 あなたの居住地区の小学校について、統合が必要だと思いますか

○70%以上が「統合は不要」としている。



問 19(1)-2 上の (1)-1 で回答いただいた理由を教えてください。

通学先の学校ごとの集計

「1 必要」と回答した場合

1 笠間中学校

- ・児童数が少なすぎる

2 稲田中学校

- ・クラス替えも出来ず、人間関係で悩んだ場合不登校になる確率が高い
- ・生徒数が少ないため

3 友部中学校

- ・人数の減少のため
- ・大原小学校はクラス替えがなく、6年間同じメンバーで固定されており、1クラスの人数もあまりにも少ないため、いじめから逃れることができないから
- ・長男は小学校6年間過ごしクラス替えがなかった。気の合うお友達がいなかった為、小学校生活はつまらなかったそうです。

4 友部第二中学校

- ・施設老朽化。児童数が少ないことによる教育的効果の減少。

5 岩間中学校

- ・クラス替えができない
- ・我が子は卒業してしまったが、単学級でクラス替えもなく、友達も学級内の雰囲気も固定してしまう6年間は少しかわいそうだった。新学期にクラス替えで新しい友達と関わることもできず、夢や目標をもとう！という気持ちも少ないのでは？と感じていた。行事も盛り上がりにかける。先生方は一生懸命やってくださっていたが、子どもにとっては大人数で集団生活を学んだ方がメリットが大きいと思う。
- ・学年だけの行事、イベントが困難。PTAの負担が重くなる。
- ・今すぐ！というわけではないが、年々生徒数が減少しているし、校舎も老朽化しているので、数年後には統合も考えなくてはならないのかなあ…と思います。
- ・人数が少ない小学校があるから。

6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・増築して校舎綺麗なので人数を増やしたい
- ・廃校になると転校するにあたり通学に問題が出る場合があるのでは

「2 懸念事項が解決されれば必要」とした場合

1 笠間中学校

- ・笠間以外の学校に対して少人数な学校がある為、統合が必要になる場合もあると思った為。
- ・老朽化対策で学校の位置が変わる可能性があると思った為。
- ・小学校、中学校がすでに統合されて今でも通学距離があるので学校すべてを自宅から遠すぎるのは大変。
- ・通学方法手段がどうにかなるならば、近隣の小規模の学校との統合を考えてもいいと思う。そして、学校あたりの先生を基準以上に満たすこともできればいいと思う。先生にも、生徒にめ手厚く。生徒に手厚いということは、保護者にもプラスだと考えている。

2 稲田中学校

- ・人数がかなり少なくなったら
- ・通学手段と時間 計2件
- ・通学手段や安全面が心配なのでそこが整った状態であれば必要かと思います。使われなくなった教室も多く、物の紛失などが増えたり人数が少なく維持費などの面でも気になります。
- ・統合により、児童生徒の通学時間がかかりすぎることもあるから。

3 友部中学校

- ・いずれ、児童数が減っている所以需要になると思う。
- ・教師不足を考えると、複合学級はやむを得ない
- ・校舎の老朽化
- ・通学条件（距離、時間、方法）
- ・通学条件や安全性が保てれば、子どもの人数が少ない地域と、多い地域のバランスがとれるとおもったから

5 岩間中学校

どの学校でもあるいじめや不登校、統合した場合、中学生が小学生のいじめを見て 入って行けるのだろうか？受験を控え苛立ちなど見て見ぬふりや一緒にいじめに関わるなどの対応はできるのでしょうか？子供が少ない中 情報も豊富に入る社会に先生や保護者は対応できるのか？それならば 笠間地区の小中ならどこでも自由に入れる方が子供の選択が良いと思います。学校に行かなくてもオンラインでの授業笠間市の学校ならどこでも受けることが出来れば嬉しいのではないかと思います

- ・安全確保
- ・子供が減少し続ければ、必要
- ・生徒数に関しては、市の問題を超越しているため仕方ない部分があり、保護者が受け入れなくてはならないと思います。

6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・みなみ学園は新しい校舎を建てたばかりなので、児童生徒数を増やすことには賛成。
- ・教員の数確保できれば良いとおもいます。

「3 不要」とした場合

1 笠間中学校

- ・すでに統合されているから 計4件
- ・前例もあるのでまた新たに統合するのなら笠間小学校へ統合化されたほうがいいのかと考える
- ・現在は生徒数があるのでいいと思います。先を見据えると統合も仕方ない事と思います
- ・現状3クラス以上あり、学習で使用する特別室の使用が限られ、あらゆる経験不足を招くおそれがあるから。
- ・市外から通学しているため参考にならない

第2章 調査の結果

- ・十分なクラス数もあるから
- ・統合が必要と感じる生徒数ではないと思うため 計4件
- ・不要だと思うから

2 稲田中学校

- ・小学校は、少人数でもよい
- ・少子化で児童数が減っているから必要になりそうだが、笠間小の学区を見直して欲しい。多すぎる。
- ・人数が多けりゃあ良いってもんじゃない

3 友部中学校

- ・今のままでよい
- ・自分の学区しか詳しくわかりませんが学級数、人数ともに問題を感じないから
- ・生徒数が多いから 計2件
- ・通学距離を考えて、統合不要
- ・必要性を感じない

4 友部第二中学校

- ・今はまだ学級、学年で成り立っているから 計5件
- ・小学校は分かりませんが笠間東小、中のように旧笠間、旧友部、旧岩間だからで近い大原小でなく笠間小にスクールバスとかは無駄な気がする。
- ・適切な規模であるため
- ・特になし

5 岩間中学校

- ・2クラスある。また統廃合により子供達の通学時間が長くなったり、本人や家族の負担が増えるのは避けたい
- ・クラス数がある程度あり、教室数にゆとりがあることで支援級や教科ごとの特別教室などに十分なスペースをさくことができている。レベル別少人数授業など教室数があるからこそその教育的な取り組みもできる。子どもの人数を増やすことよりも、そうしたゆとりが産み出す教育効果の高さに注目したい。
- ・居住地によっては、通学時間長くなる為
- ・今のところ人数は多い為 計5件
- ・今のままで良いから
- ・統合したら通えなくなる子どもが出る

6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・今、小中一貫校なので
- ・今の規模でも子供に寄り添えていないから。
- ・今現在、学区外からの生徒が増え、問題のある児童が入ってきて、新たな問題を引き起こしている。小中一貫以前は平和だったのに残念である。

問 19(1)-3 あなたが希望又は妥当と考える統合先の小学校はどちらになりますか

就学学校名	居住地区の小学校について、統合を希望 又は妥当と考える統合先	件数
1 笠間中学校	13 わからない	7
	1 笠間小学校	3
	11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）	2
	5 北川根小学校	1
	4 友部小学校	1
	14 回答しない	1
2 稲田中学校	1 笠間小学校	6
	2 稲田小学校	3
	13 わからない	3
3 友部中学校	6 大原小学校	3
	4 友部小学校	3
	3 宍戸小学校	3
	13 わからない	2
	12 統合は不要	1
4 友部第二中学校	13 わからない	4
	7 友部第二小学校	1
	5 北川根小学校	1
	4 友部小学校	1
	12 統合は不要	1
5 岩間中学校	13 わからない	6
	9 岩間第二小学校	4
	8 岩間第一小学校	4
	12 統合は不要	2
	10 岩間第三小学校	2
	6 大原小学校	1
	5 北川根小学校	1
	2 稲田小学校	1
6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	2 稲田小学校	2
	11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）	1
	10 岩間第三小学校	1
	1 笠間小学校	1

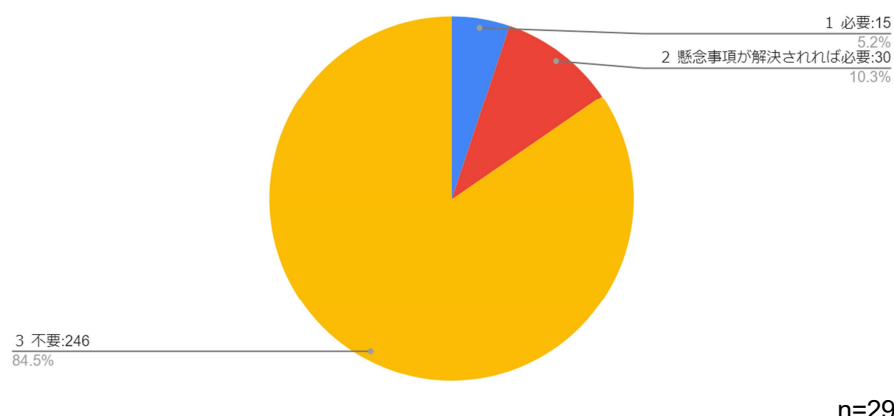
n=73

※居住地区の小学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果

※統合が必要だと思いますかの質問に対し「3 不要」と回答した場合を除く

問 19 (2)-1 あなたの居住地区の中学校について、統合が必要だと思いますか

○80%以上が「統合は不要」としている。



問 19(2)-2 上の (2)-1 で回答いただいた理由を教えてください。

通学先の学校ごとの集計

問 19(2)-1 で「1 必要」と回答した場合

1 笠間中学校

- ・以前に統合した中学校との規模の違いが大きすぎる、小学校から人間関係がかわらず、新しい友人ができない

2 稲田中学校

- ・何事にも張合いがなく、現状維持できてればいいと子供たちの中でも変な安心感があるように感じるため。
- ・人数が少ない為クラス替えもなく、部活が合同となった場合の合同練習等の送迎の親負担も大きい。
- ・生徒数が少ないため
- ・部活動の選択肢がない
- ・幼稚園から中学校までずっと1クラスで、クラス替えによる人間関係の変化がなく、変化に対応できず、高校生活を迎えることになる。小学校は少人数でもいいが、中学校は統合して、大人数で生活し、協調性と競争心、両方養ってもらいたい。”

3 友部中学校

- ・生徒数が多すぎる

4 友部第二中学校

- ・部活動がまだ続くのであれば、人数が少ない部活動もあるので、必要かと思う。
- ・部活動が完全に学校で無くなるのであれば、不要なのかも思う。

6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・運動部の充実
- ・部活動外部委託になるだろうけども数を増やして子供たちに、選択肢を与えてあげたいクラブチームまではという家庭もあるだろうし、放課後少しという家庭もあるので。

問 19(2)-1 で「2 懸念事項が解決されれば必要」とした場合

1 笠間中学校

- ・少子化のため

2 稲田中学校

- ・通学手段と時間
- ・統合により、児童生徒の通学時間がかかりすぎるものがあつてはならない。

5 岩間中学校

- ・子供の減少が続けば、必要
- ・生徒が自由に選択出来ればどこの学校ではなく学習の自由化はどうか?

6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・みなみ学園は新しい校舎を建てたばかりなので、児童生徒数を増やすことには賛成。

問19(2)-1で「3 不要」とした場合

1 笠間中学校

- ・いまのままでいい
- ・すでに統合されている 計4件
- ・これ以上通学時間がかかるのは子供にとって負担が大きい
- ・笠間中は1学年ちょうど良い人数だと思うので
- ・旧笠間地区で中学校を残すなら、笠間中学校を残して欲しいから
- ・現状全学年3クラス以上あり、生徒含め教員の人間関係の希薄さが伺える
- ・市外から通学しているため参考にならない
- ・将来的に統合は仕方ないと思いますが、旧笠間は地域柄残さなくてはいけないと思うから
- ・小学校の質問同様、生徒数が少ないとは思わないため
- ・人数が多くなってしまうため 計3件
- ・統合後のため
- ・不要だと思うから

2 稲田中学校

- ・まずは、笠間中の学区見直しが先
- ・人数が多けりゃあ良いってもんじゃない

3 友部中学校

- ・今のままでよい
- ・今以上に学級数が増えるのは好ましくないから
- ・子供2人、たくさんお友達が出来、楽しく通えているから。
- ・人数は十分であるから
- ・生徒数は多いほうだと思うので。 計2件
- ・地理的に適正配置されているため
- ・統合して、1つにしたら、さらに人数が増えること。現状だと、学区変更する人も多く、変わらないと思う。
- ・必要性を感じない

4 友部第二中学校

- ・まだ人数的に成り立っているから 計4件
- ・適切な規模であるため ・特になし
- ・友部は2校しかないので統廃合はなくても良い

5 岩間中学校

- ・1つしか学校がない 計2件
- ・学年3クラスあるため
- ・岩間地区に1つしかない中学をこれ以上統合できると思えない 計2件
- ・居住地によっては、通学時間が長くなり、交通事故などに合う可能性が高くなる為

第2章 調査の結果

- ・今のところ人数は多い為 計6件
- ・生徒数も今のところ問題ないようですし、校舎もまだ新しいと思うので…
- ・必要ない

6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）

- ・みなみ学園は、学区外からの受け入れも行っている。大人数での学校生活に適応できなかったり、障がいを持っているであろう子供達の受け入れ先にもなっていると思う。そのような子供と小さいうちから触れ合うことで偏見（先入観？）は少なくなるのではとも思う。そういう良い面もあるが、少人数での学校生活が当たり前だと思い生活しているので、高校に入ってあまりのギャップでうまく人間関係を築けるのか不安。
- ・どこの学校にも一長一短はあると思う。笠間市内の学校でもっと積極的に学校間交流を行ってもいいかとも思う。
- ・今、小中一貫校なので
- ・今の規模でも子供に寄り添えていないから。
- ・統合した場合の人間関係が不安です。
- ・統合しない為の一貫校だと説明を受けているので。

問19 (2)-3 (2)-1で「1必要」又は「2下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える統合先の中学校はどちらになりますか

就学学校名	居住地区の中学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先	件数
1 笠間中学校	1 笠間中学校	4
	8 わからない	3
	9 回答しない	1
	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	1
	3 友部中学校	1
2 稲田中学校	1 笠間中学校	7
	2 稲田中学校	3
	8 わからない	2
3 友部中学校	4 友部第二中学校	2
	3 友部中学校	1
4 友部第二中学校	8 わからない	4
5 岩間中学校	8 わからない	6
	3 友部中学校	3
	5 岩間中学校	2
	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	1
6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	2 稲田中学校	2
	5 岩間中学校	1
	1 笠間中学校	1

n=45

※居住地区の中学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果

※統合が必要だと思いますかの質問に対し「3 不要」と回答した場合を除く